八尾市時報

昭和41年8月20日　第317号

昭和24年10月10日
第三種郵便物認可

発行所　大阪府八尾市役所
編集兼発行人　平尾達夫
印刷所　サンケイ印刷株式会社
発行部数　46,000.

人の動き
総人口　174,077
男　88,175
女　85,902
世帯数　46,069
面積　41.255㎢
41年8月1日現在

市民憲章

わたくしたち八尾市民は
1. 若い力をそだてましょう。
1. あたたかい心でまじわりましょう。
1. みどりのまちをつくりましょう。
1. 文化財をたいせつにしましょう。
1. 働くよろこびに生きましょう。

市長を囲む座談会

今月26日、南高安地区で

市では、行政広報、公聴活動の一つとして、市長を囲む座談会を開くことにしました。今回は初めての試みとして十七地区の自治振興委員さんを中心に、各種団体の役員の方々を対象として、まず今月二十六日、南高安地区から

当市の急速な発展は、行政の広域化、複雑化をもたらし、市民生活の行動や経済活動もますます広範囲になってきました。行政需要はあらゆる部門にわたって、従来予想されなかった方向にも及んでいます。反面、市民のみなさん方にもご協力をいただかなければならないことも大変多くなってきています。そのためには市民のみなさんと市役所との距離を一層ちぢめ、行政のよりよき運営をはかるように双方の意志の疎通をはかるパイプの役割をしているのが広報、公聴の仕事です。

当市の総括的な広報、公聴は総務部秘書課（広報係と市民相談係）が担当しています。その主たるルートは自主的な市民組織である自治振興委員会に依存しているのが、実態です。

ご承知のごとく自治振興委員会の規約第二条に「本会は八尾市の行政民主化のため市政の実態を広報すると共に、市民の要望を市政に反映させることを目的とする」と規定されています。

今回の市長を囲む座談会は行政広報、公聴の特殊な手段として新しい事態に対処するための積極的な試みです。十月までの間に十七地区を一巡いたしたいと思います、その結果をみて今後はより内容を充実したものにして開催したい方針ですのでこの座談会が多くの効果をあげますようにご協力を願います。

これは、当市に新しいまちづくりの基本計画が、八尾市総合計画審議会で近く本格的に取り組まれようとしていますが、この基本政策と平行して、日常のキメの細かい行政運営についても、より効果をあげようとするものです。

高安などで成人病検診

住民検診を行ないます

みんなそろって健康で明るい生活をくらしていただくため、レントゲン撮影と府立成人病センターの専門医による成人病検診を行ないますので、ぜひこの機会に受診してあなたの健康をお守り下さい。

成人病は自覚症状もなしにしのび足でやってきます。人生の働き盛り、一家の支柱となっている人が突然、脳卒中で倒れたり、心臓病で急死する例がふえています。このような成人病の予防には、早期発見が一番大切です。

レントゲン撮影を、十五歳以上の人は、必ず受けて下さい。

また、この検診にお越しになった四十歳以上の人には、血圧を測定します。異常のある人には、すぐその場で、専門の先生が尿と血液の化学検査、眼底検査、心電図であなたの身体をしらべ、いろいろとご相談に応じます。

すべて無料です。

日程

八月二十二日（月）北高安小学校
二十三日（火）中高安小学校
二十四日（水）〃
二十五日（木）隣保館（桂町）
二十六日（金）〃
二十九日（月）大正中学校
三十日（火）大正小学校
三十一日（水）〃

時間は、いずれも午前九時半から午後三時までです。

なお、前号でお知らせしました

正調河内音頭を残そう

婦人会、商店街をねり歩く

〝エンヤコラセー、ドッコイセー……〟

内音頭は約六百年も前から、代々受けつかれた文字通り郷土の踊り、しかし、ここ数年、昔ながらの正調河内音頭がくずれはじめ、正調で踊られることがだんだん少なくなってきました。

これではいけない、この伝統ある民謡踊りを何んとか昔通りの正しい踊り方に保存しようではないかと立ち上がったのは婦人会を中心にした婦人団体連絡協議会のみなさん

春ごろから、有志が集まって、熱心に練習。今月三日から三日間八尾小学校校庭で、約八百人が市民のみなさんにご披露。集った市民も「これが正調か」と踊りの輪に加わるなど夜ふけまでにぎわいました。

とくに、五日は午後七時から会員約百人がそろいのゆかた姿で市役所前を出発しました。＝写真は沢の川商店街で

はじまるおなじみの河内音頭。この河

沢の川商店街を「正調を踊りましょう」とねり歩き、買物中の市民にも呼びかけました。

人事異動

市では、八月三日、九日付で次のとおり人事異動を行ないました。

なお、この異動で、こんご事業がふえる見込みの下水道関係の仕事をする下水課が新設されました。

【課長級】
収税課長　井上　孜▽財政部参事　中沢平次▽会計室長　岩上寀治▽水道局総務課長　佐々木茂▽水道局施設課長　宮内右和

【課長補佐級】
久宝寺出張所長　安井恒雄▽人事課長補佐兼人事係長　竹末武明▽収税課長補佐兼収税第三係長　丸山　隆▽保険課長補佐兼給付係長　竹田源一▽下水課長補佐　杉野良五▽下水課長補佐兼排水第二係長　吉村英夫▽基本計画策定審議会事務局主幹　本岡利雄▽教育委員会庶務課長補佐兼庶務係長　本多秀治▽水道局施設課長補佐兼工事係長　永木敏夫

【係長級】
下水課排水第一係長　葛西信弥▽下水課下水道係長　松川鎮夫

（以上八月三日付）

【係長級】
人事課調査係長　鶴田　彰▽収税課管理係長　市森管貴▽保険課庶務係長　徳谷　浩▽市立病院医業課業務係長　日吉利夫▽市会事務局議事係長　高田耕午▽市会事務局調査係長　菊田　浩

【主査級】
税務課市民税係主査　浅野敦樹▽収税課収税第二係主査　福沢実▽保険課収納係主査　植野久一

【吏員】
財政部　桑内美智雄▽民生産業部　奥野義明▽市内事務局　柴田義博

（以上八月九日付）

忘れずご覧下さい

選挙人名簿の縦覧

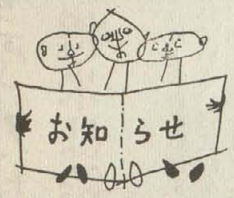
来年は地方統一選挙などが行なわれるまで縦覧期間を[illegible]ます。縦覧期間中には、まちがあるだけではなく永久選挙人名簿に載っていった個所について異議の申し出ができますからなければなりません。

この名簿は今年六月二十日現在で選挙の資格がある人について調査を行ない、調製しました。しかし、もし記入もれや誤りがあれば大切な一票を行使することができなくなります。

縦覧期間中には、まちがった個所について異議の申し出ができますから、一度、あなたの名前が名簿にのっているかどうかたしかめにおいで下さい。

期間　今月二十六日から来月九日まで

場所　市選挙管理委員会（市役所の四階）



■ 中小企業向け資金の融資受け付け中……

産業課では来月10日まで本年度第2回中小企業長期設備資金の融資を受けつけています。

▷金額　1企業300万円以内（組合は700万円）
▷資金の使途　設備資金に限る
▷融資対象　府下で6カ月以上同一の事業を営む、中小企業者
▷貸付利率　日歩2銭3厘
▷保証料　50万円以下（2厘5毛）50万ー100万円以下（3厘5毛　100万円以上（3厘9毛）

■ 計量器の定期検査をお忘れなく……

営業や証明につかわれている計量器の定期検査を行なっています、検査の日程は次の通りです。

23日（火）　竜華中学校
24日（水）　安中小学校
25日（木）　白鳩幼稚園
26日（金）　○新町市場　▷労働会館
29日（月）　労働会館
30日（火）　久宝寺小学校
31日（水）　○中高安小学校　▷南高安農協
9月1日（木）　志紀小学校
2日（金）　市民ホール
5日（月）　市民ホール

時間は午前10時から午後3時半まで
○印は午前10時から12時まで
▷印は午後1時から3時半まで

■ 納税移動窓口車が次の各地区へ……

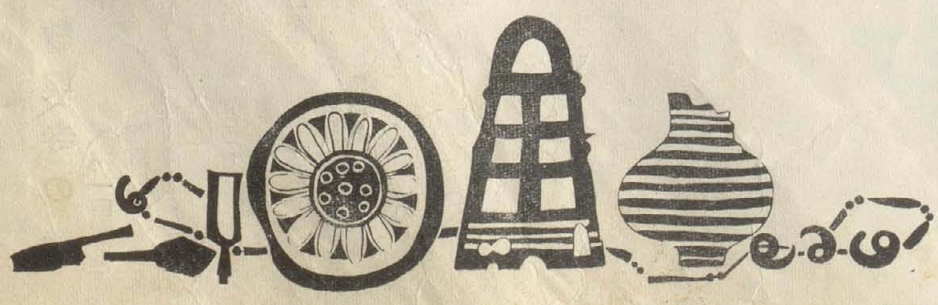
今月25日は府、市民税第2期分の納期限です。今月中、次の各地区へ納税移動窓口車が駐車します。

23日（火）（安中市場）
24日（水）（志紀東宝前）
26日（金）久宝園3丁目、友井ミツルギ神社前（共栄ストア前）
27日（土）佐堂杵築神社前
29日（月）竹淵南陽温泉前（竹淵宝来温泉、新町温泉前）
30日（火）西郡宣念寺前、玉造温泉前、（久宝寺東温泉前）

（　）内は午後、他は午前の駐車場所です。

■ 史跡めぐり（第3回）の会

安中→渋川→植松→太子堂→亀井→木本→南老原→田井中



■ とき　9月11日（日）午前9時30分出発。
■ 集まるところ　八尾市陽光園町安中小学校校庭。
■ コース　竜華寺址（安中小）→渋川神社→大門地蔵→物部守屋の墓→勝軍寺（昼食）→跡部神社→釈迦寺山→油掛地蔵→真観寺→樟本神社→日羅寺→五条宮址→弓削（午後3時半解散）
■ お弁当、水筒は各自で持参下さい。
■ 参加者には、史跡めぐり第三集、記念の手拭をお渡しします。
■ 参加希望者は、ハガキか電話で市役所市民相談室へお申し込み下さい。（TEL②3881）
■ 当日、雨天のときは、安中小学校講堂で、スライドによる史跡めぐりを行ないます。

高安受水場が完成

将来は給水の中心部

第3回水道拡張工事急ピッチ

市内のすみずみに上水道を整備するために行なわれている、第三回水道拡張事業は昭和45年完工を目標に現在、市内全域にわたって新設、整備工事が進められていますが、このほど、将来、八尾の水道給水の中心部となるべき、高安受水場が完工、間もなく本格的な運転をはじめようとしています。＝写真は高安受水場

この受水場は、高安山の山ロク部、服部川一、六〇七にあり、今年二月に着工。総工費約一億三千万円を投じて、完成したもので敷地面積、六、八三八平方㍍、建物は延九四六平方㍍、鉄筋コンクリート二階建、送水ポンプ四台を、三千五百㌧の水を貯める能力を持つ、貯水池一池を備えています。

この近代的なスマートな受水場の操作は全てオートメーションで運営され、コントロール・センタで、受水状況、配水状況が一目で分かる最新の設備を誇っています。

ちかく、建設を予定している垣内の低区配水池が完成しますとこの受水池で受けた府営水道の水をここからポンプ・アップして、自然の落差を利用して、市内の約七〇％のご家庭に給水を行なうことになっています。

ここ当分は、高安地区のご家庭に配水を行なうことになっており、いままで、よく断水や水がでにくくなっていた所も、この受水場の完成でいつでも、いきおいよく水がでることになります。

なお、神立地区などの山手の高い地域のみなさんには、この拡張工事の計画に入っている、高区配水池が完成しますと給水できることになります。

各層から多数の参加

第三回　同和教育研修会

八尾市同和教育研究会では、八月十一、十二の両日、信貴山で一泊研修会を行ないました。今回は三回目の研修会で、この日は丁度昨年の同日、内閣の諮問に応えて、同和対策審議会から答申が出された、意義深い日に当ります。

第一日は、清水会長、青井教育長のあいさつのあと、学校教育社会教育それぞれの部門から過去一年間にわたる同和教育活動について報告があり、ついで福岡県教委梶永指導主事の講演で、炭田地帯とくに同和地区の想像に余る生活困窮の実態、非行児が非行児を正して行く、教育実践記録がのべられ、非行児を真に理解するものは非行児であり、したがって、非行児から学び、底辺から学び、真の住民要求から学ぶ教育姿勢があってこそ、真の同和教育が達成されることを改めて学びました。

午後からの分科会では、①部落差別の現実をどうとらえるか、②同和教育をどう進めてきたか、③同対審答申と社会教育の現状の三部門にわかれ、熱心な討議が行なわれました。

第二日は、前日につづいて分科会があり、全体討議をもって閉じました。この研修会には、学校教員婦人会、PTA、解放同盟の方々など、各層から多数の参加者があり、この社会から不合理なすべての差別をとり除き、自由と平等の基本原理にもとづく、真の明るい社会達成に、今後とも一層努力しあうことを約して、散会しました。

同和問題は、市民のすべての方々に関るものであり、私たち一人一人の責任において足もとから解決して行なわねばならない問題です。私たちの今日の問題とし、明日の問題とし、お互いの研鑽を通じて、同和教育にご協力くださるよう願います。

真黒に日やけして

にぎわった国保海の家

大阪市との行政協定で、恒例の行事になっている国保〝海の家〟は、今年も十一日から十三日まで三日間、三重県鈴鹿市の鼓が浦で開設され、連日、多数の被保険者でにぎわいました。

例年、希望者が多く、利用券は発売と同時に売り切れという盛況で、今年は、いつもの一日一往復を二往復に増発し、約三千人の方々が海水浴や風船割りなどで楽しい一日を過ごしました。

期間中、医師や保健婦が万一の事故に備えて、いつでも出動できるように待機していましたが、幸い、一人の事故もなく全員無事真黒に日やけして、元気に帰路につきました。＝写真は被保険者でにぎわう鼓が浦

委託集金人を募集

水道局　今月末日まで

市水道局では、水道料金の集金事務の一部を料金徴収協力会に委託しています。この協力会は家庭の主婦を中心に構成されていますので、集金事務の専業の方を広く市民から募集しています。

希望者は写真（名刺型）二葉、自筆履歴書、戸籍謄本を持って、今月三十一日までに水道局総務課に申し込み下さい。

資格＝自転車に乗れる市内在住の男子で、身元保証人二名のある方。年令は問いません。

募集人員＝若干名

選考＝九月五日に簡単なテストと面接を行ないます。

待遇＝市水道局料金徴収協力会の会員となり月額三万円程度なお、協力会入会には入会金三万円、会費月二百円がいります。

操業をはじめます

捨てるゴミに一寸ご注意

じんあい処理場

当時報の六月五日号でもすでにお知らせしましたように、大阪市との行政協定で建設を急いでいた大阪市清掃局八尾工場（いわゆるじんあい処理場）は六月に完成、試運転を行なっていましたが、いよいよ来月一日から本格的な操業を行うことになりました。

この処理場は、一日四百五十㌧のゴミを焼却することができ、この内、大阪市が三百五十㌧、当市が百㌧の割合で処理することになっています。

これまで、当市ではゴミの処理はすべて埋め立て地に捨てるか、大きな穴を堀ってそこへ捨てていましたが、今後、ほとんどこの処理場で焼却することになりました。

各ご家庭でもゴミをごみ箱に捨てるさいに次のような点にご注意下さい。

▽この処理場への持ち込み禁止物

（イ）熱が加わると爆発するスプレーのカンなどの穴のあけていないもの（ロ）土砂、がれき、燃えがらなど燃えないもの（ハ）畳、古家具など一辺一㍍以上のもの（ニ）油脂類（ホ）爆発する恐れのある危険物（ヘ）多量のゴム、プラスチックなど化学薬さい物

▽市民の方が、直接、処理場へいかれる場合は、市清掃課で搬入許可証の発行をうけ、ダンプ装置付の車で運んで下さい。

なお、くわしいことは、清掃課へお問い合せ下さい。

電話の申込は直接局へ

八尾電報電話局

電話を設置するには、電話局に申し込んでいただくのですが、最近、お宅を訪問して、電話が早く安くつくなどといって電話の申し込みをとってまわっている人がいるようですが、このような人と電話局とは全然関係がありません。

電話を新しく申し込みたい、二本目の電話がほしい、電話の譲り渡しや譲り受けの手続きを知りたい、電電債券を売ることについて相談したい、その他電話についての一切の相談は、電話局の窓口へお申し出下さい。

なお、電話での問い合わせ先は八尾電報電話局加入課（電話局〇一〇〇番無料）です。

山本（男子）志紀（女子）が優勝

こども会親善ソフト

市長から記念のメダルを受ける優勝ナンイ

第八回連合こども会親善ソフトボール大会は今月の七日から三日間、市立山本球場で熱戦がくりひろげられました。

この大会は、各こども会の親睦をかねて子供たちに夏休みを有意義に過ごすために青少年問題協議会が、毎年夏に開いているもので今年も、各ブロックの予選を勝ち抜いてきた男子三十六チーム、女子十二チームが参加して行なわれました。

連日、炎天下のなかで試合が進められ、最終日の十日には、みんな日焼し、勝ち残った男子の山本南チームと矢渕大門チームが対戦延長九回一対一の同点、抽選の結果、山本南チームが優勝しました

女子は志紀さくらチームが志紀弓削チームを八対七で破ぶり優勝しました。

試合終了後、大橋市長から優勝チームに優勝旗と楯を、準優勝チームに楯が授与されました。

また、各チームのナインに記念のメダルが贈られました。

史跡めぐり

（第十二回）

恩智・教興寺の巻

善光寺　垣内一里塚と法華塔

○善光寺のくす

境内にある大樟樹で、幹廻り六、二七㍍、高さ二五㍍あり、凡そ八〇〇年の樹齢を保っているもので、昭和二十四年大阪府顕彰天然記念物に指定されている。本田善光が、信濃に帰って再び垣内に来た時、そのついて来た杖をここにつきさしたのが、芽を出して大きくなったものとの伝説がある

○不断梅と信濃柿

本堂前にある。同じく本田善光が信濃から持ち来ったものといわれる。不断梅は寒梅で、小さな梅の実が重なって出来る。信濃柿は極めて小さな実をつける柿で当地では珍しく、市内では唯一のもの。

およそ八〇〇年の樹齢を保つ善光寺のくす

天照大神高座神社

教興寺字弁天山の山腹にあり、梅岩寺本堂の裏道から谷を通って通じる近道がある。式内社で、もと春日戸神と称したという。貞観一年（八五九）一月には従五位上を授けられている。神殿は高所にある巨岩の窟の中にあり、傍に白飯の滝がある。

なお傍の同じく高い巨岩の中に、弁財天をまつる岩戸神社がある。岩屋弁天で名高くもと木彫極彩色の弁財天像が御神体であったが、明治の初めの神仏分離後、教興寺本堂内に安置されている。古くは教興寺[illegible]であった。

垣内一里塚と法華塔

東高野街道から垣内に入る傍にある。高さ一㍍の塚状の地の上に一本松が生い繁っている。これを一里塚という。また街道に面して高さ一五〇㍍の自然石に、〝法華塔〟とある碑が建っている。江戸時代文化七年（一八一〇）六月一五日の建立である。

伝えによると、白河法皇が弘法大師三〇〇年遠忌に高野山に参詣の時、河内石川の安助上人が、この東高野街道を開き、一里塚を設け、法華塔を建てたという、善根寺、四条楽音寺にも古くは残っていたようであるが、今はいずれも廃滅し、ここのみがその名残りを示しているものである。

東高野街道は、俗に京街道とも称し、京都と高野山の間の往還路であり、また熊野権現参詣の陸路でもあって、平安時代から鎌倉時代にかけて、京都の歴代天皇を初め、諸公家たちの高野信仰、熊野信仰のために、幾度となくこの行列美々しく通りすぎて行ったことであろう。

鎌倉末から南北朝時代には、京都と南朝方の軍勢の出会い道となり、戦国時代には、畠山一族、三好一族などの合戦の道路となり、はては元和の大阪夏の陣と、その重要性は大きなものがあった。

（つづく）